ガス給湯器
ガス給湯暖房用熱源機

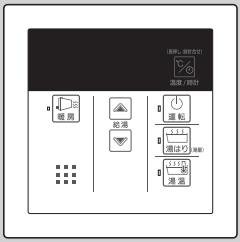
リモコン

取扱説明書

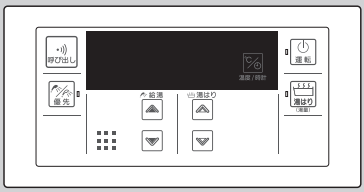
品名

台所リモコン
MC-145V
MC-145VSD(ガス給湯暖房用熱源機用)
浴室リモコン
BC-145V

台所リモコン



浴室リモコン



安全上のご注意 1
各部のなまえとはたらき 3
お使いになる前の準備 7
お湯を使う 9
おふろを入れる 12
おふろに入って操作する 18
設定変更について 19
Eco シグナルについて 21
省電力モードについて 22
停電時にお湯を使う 23
暖房の使いかた(MC-145VSD のみ) 25
故障かな？ と思ったら 26
アフターサービスについて 27

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。
●ご使用の前に、この取扱説明書を必ずお読みいただき正しくお使いください。
●ご使用のガス給湯器やガス給湯暖房用熱源機の取扱説明書も併せてお読みください。
●この製品は国内専用です。

家庭用

U338-0780×01(00)
060 00012 36910 6

安全上のご注意

■製品を正しくお使いいただくためや、お客様や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

■以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

上記に述べる物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害をさします。

■絵表示には次のような意味があります。

この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。	火災注意
この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。	触れないこと　分解禁止　ぬれ手禁止
この絵表示は、必ず実行していただきたい「強制」内容です。	電源プラグをコンセントから抜く

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

改造・分解禁止

■絶対に改造・分解は行わない

改造・分解は一酸化炭素中毒など思わぬ事故や故障の原因になります。また、火災の原因になります。

やけど防止のため

■出始めのお湯は手や体にかけない

- お湯を止めた後に再使用するときや、お湯の量を急に少なくしたとき、トイレの水を流すなど大量の水を使用して給水圧が下がったとき、あるいは万一機器の故障の際には、一瞬熱いお湯が出ることがあります。
- シャワーなどお湯を使う場合、最初に熱いお湯が出ることがあります。やけど防止のため、シャワーはいきなり頭や体にかけないでください。

■給湯使用時は給湯栓が熱くなるのでやけどに注意する

■シャワー・給湯の使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない

突然、熱湯が出てやけどをしたり、冷水が出て思わぬ事故につながることがあります。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。

やけど防止のため

■手のひらで湯温を十分に確認する

- やけどの予防のため、入浴前に必ず浴槽の湯温を手で確かめてから入浴してください。また、シャワーなどでお湯を使うときもリモコンの給湯温度表示を確認し、手で湯温を確かめてからお使いください。特に高温のお湯を使った後に再使用する場合は、配管中に熱いお湯が残っていることがありますので、特に注意してください。
- 給水温が高い場合やお湯の量を絞って使う場合は、設定温度よりも熱いお湯が出ることがあります。このような場合は湯量を多めにしたり、必要に応じて水を混ぜてから湯温を確認してお使いください。

お願い	この表示は本機器を安全・快適に使うため、是非理解していただきたい事例を示しています。

■リモコンの取り扱いについて

- 浴室リモコンは防水タイプですが故意に水をかけないでください。スピーカーの穴に水膜がはり、スピーカーの音が聞こえにくくなります。また、台所リモコンは防水タイプではありませんので水をかけないようにしてください。故障の原因になります。
- お子様がいたずらしないよう、注意してください。
- 炊飯器・電気ポットなどの蒸気や温風をあてないようにしてください。故障の原因になります。
- スピーカーに耳を近付けて使用しないでください。大きな音が出ることがあり、聴覚障害などを引き起こすおそれがあります。
- リモコンは乱暴に扱わないでください。故障の原因になります。

■リモコンの設置場所について

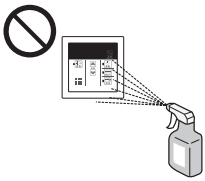
- 室温が 55℃を超えるサウナなどへは取り付けないでください。
  (5 ～ 55℃の範囲で使用してください)
  故障の原因になります。

■リモコンからテレビやラジオを遠ざけてください

- テレビやラジオはリモコンおよびリモコン線から 1m 以上離してください。
  画像や音声が乱れることがあります。

■お手入れの際の注意

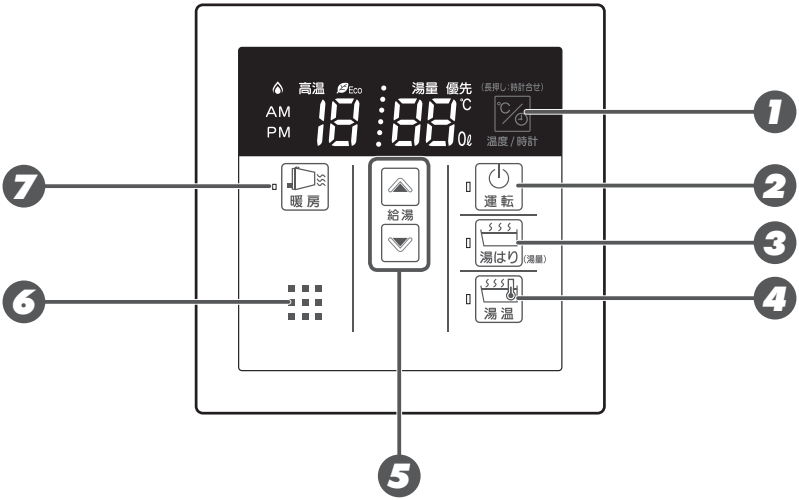
- けがには十分ご注意ください。
- みがき粉・シンナー・ベンジン・エタノールやたわしなどの硬いものを使用しないでください。表面の光沢や印刷・文字などが消えたりキズがつきます。
- 台所リモコンに洗剤をかけたり、水洗いしたりしないでください。また、台所リモコンの周りの壁にかけて垂れた洗剤や水はリモコンにかからないように拭きとってください。リモコンに洗剤や水が浸入して、故障の原因になります。



各部のなまえとはたらき

台所リモコン(スイッチ)　(MC-145V・MC-145VSD)

●台所に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。



❶ **温度／時計切替スイッチ**
温度表示と時計表示を切り替えるときに押します。(8 ページ参照)

❷ **運転スイッチ・ランプ(黄緑)**
お湯を出したり、おふろに湯はりをするときに押して「入」にします。
もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯

❸ **湯はりスイッチ・ランプ(オレンジ)**
おふろに湯はりをするときに押します。(12 ページ参照)

❹ **湯温スイッチ・ランプ(オレンジ)**
おふろの湯はり温度を変えるときに押します。(17 ページ参照)

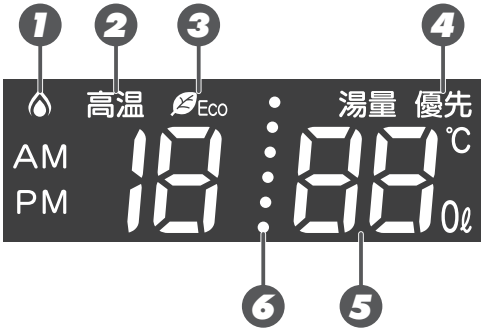
❺ **給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。(9 ページ参照)
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❻ **スピーカー**
ここから音声が出ます。

❼ **暖房スイッチ・ランプ(オレンジ)**
暖房するときに押します。
(MC-145VSD のみ。25 ページ参照)

台所リモコン(表示画面)

●スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。



1 燃焼表示（オレンジ）
機器が燃焼しているときに点灯します。

2 高温表示（オレンジ）
給湯温度が 60℃以上に設定されているとき点灯します。（9 ページ参照）

3 Eco シグナルランプ（緑）
設定したお湯の量（Eco シグナル湯量）以下でお湯を使用しているときに点灯します。（21 ページ参照）

4 優先表示（黄緑）
この表示が点灯中は給湯温度が変えられます。（11 ページ参照）

5 給湯温度表示・時刻表示
湯はり湯量表示・温度表示
給湯温度の目安を表示します。
（9 ページ参照）
現在時刻を表示します。（8 ページ参照）
湯はり開始時は、「湯量」表示とともに約 10 秒間湯はり量を表示します。
（16 ページ参照）
おふろの湯はり温度の目安を表示します。（17 ページ参照）

6 ふろ水位表示
おふろの湯量の目安を 6 段階で表示します。（16 ページ参照）

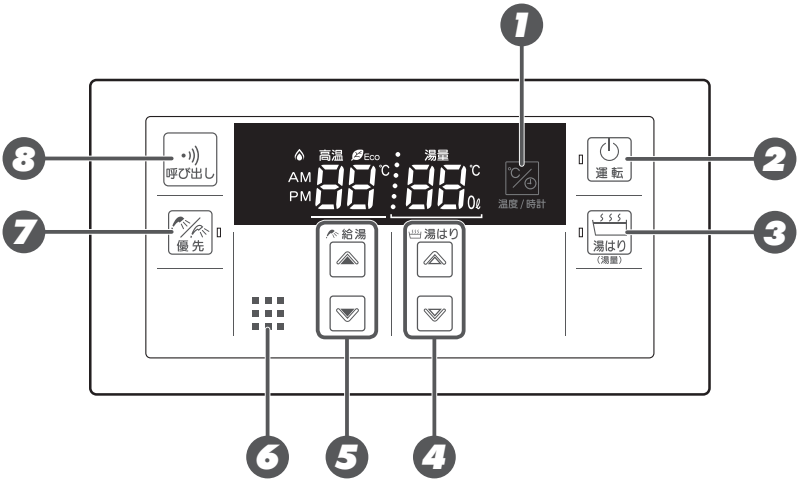
お願い

・スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン(スイッチ)　(BC-145V)

●浴室に設置されているリモコンです。各スイッチを操作すると「ピッ」という操作確認音や音声でお知らせします。また、呼び出しスイッチを押すと台所リモコンで呼び出し音が鳴り、台所などにいる人を呼び出すこともできます。



❶**温度／時計切替スイッチ**
温度表示と時計表示を切り替えるときに押します。(8 ページ参照)

❷**運転スイッチ・ランプ(黄緑)**
お湯を出したり、おふろに湯はりをするときに押して「入」にします。
もう一度押すと、「切」になります。
入：黄緑ランプ点灯
切：消灯

❸**湯はりスイッチ・ランプ(オレンジ)**
おふろに湯はりをするときに押します。(12 ページ参照)

❹**湯はり温度・湯量スイッチ**
おふろの湯はり温度を変えるときや、おふろへの湯はり量を変更するときに押します。(17 ページ参照)
また、その他の設定を変えるときにも使います。

❺**給湯温度スイッチ**
給湯温度を変えるときに押します。(9 ページ参照)

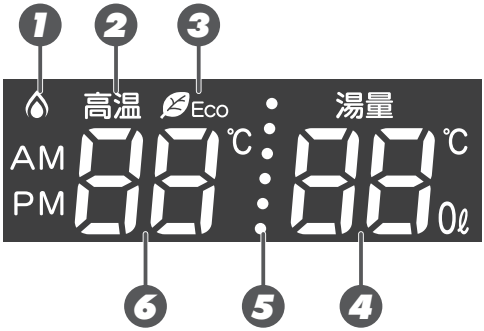
❻**スピーカー**
ここから音声が出ます。

❼**優先スイッチ・ランプ(オレンジ)**
給湯温度の優先権を切り替えるときに押します。(11 ページ参照)

❽**呼び出しスイッチ**
押すと台所リモコンで呼び出し音が鳴ります。(18 ページ参照)
(このスイッチにランプはありません)

浴室リモコン(表示画面)

●スイッチを操作した場合は、表示画面の各動作表示の点灯を確認してください。
点灯しない場合は、もう一度操作してください。
●表示画面は説明のためのもので、実際の運転状態を示すものではありません。
●浴室リモコンでは現在時刻を設定できません。



1 燃焼表示（オレンジ）
機器が燃焼しているときに点灯します。

2 高温表示（オレンジ）
給湯温度が 60℃以上に設定されているとき点灯します。(9 ページ参照)

3 Eco シグナルランプ（緑）
設定したお湯の量（Eco シグナル湯量）以下でお湯を使用しているときに点灯します。(21 ページ参照)

4 湯量表示・湯はり温度表示
湯はり開始時は、「湯量」表示とともに約 10 秒間湯はり量を表示します。(16 ページ参照)
おふろの湯はり温度の目安を表示します。(17 ページ参照)

5 ふろ水位表示
おふろの湯量の目安を 6 段階で表示します。(16 ページ参照)

6 時刻表示・給湯温度表示
現在時刻を表示します。(8 ページ参照)
給湯温度の目安を表示します。(9 ページ参照)

お願い

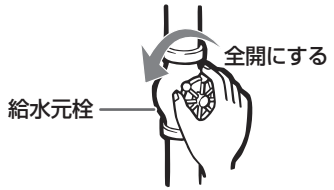
・スピーカーの穴に水滴が入ると、音声が聞こえにくくなります。スピーカー部には水がかからないようにご注意ください。
・スイッチの操作はゆっくり確実に行ってください。早く操作すると作動しない場合がありますので、必ず「ピッ」という操作確認音を確かめてください。

初めて使うとき

機器が使えるように準備します。

1 給水元栓を全開にする。

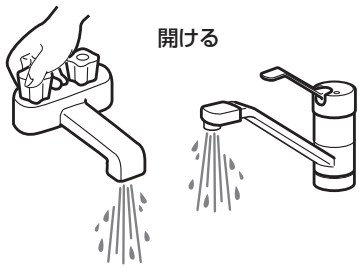
給水元栓は機器の下部または側部にあります。



2 水が出ることを確認する。

台所・浴室・洗面所など、お湯を使う場所のすべてのお湯の蛇口を開けて確認します。

※水が出ることを確認したら、お湯の蛇口を閉めてください。
※サーモスタット式やワンレバーの混合水栓の場合は、最高温度の位置にした状態で確認してください。
※確認後は使用時の設定温度に戻してください。

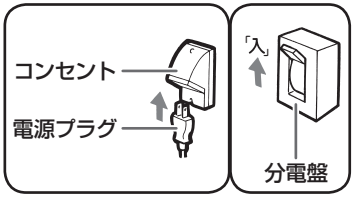


3 電源プラグをコンセントに差し込み、分電盤のスイッチを「入」にする。

コンセントは機器付近の壁などにあります。
停電モード対応の機器をお使いの場合台所リモコンの画面の「- -」がスクロール表示します。（23 ページ参照）
※約５分間経過すると表示は消えます。運転スイッチを押した場合、「入」になります。
※スクロール表示中は、暖房機能や凍結予防機能がはたらきません。

⚠警告

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。
感電のおそれがあります。

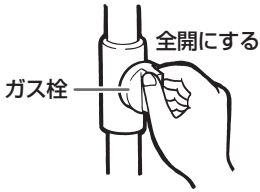


▼台所リモコン

※スクロール表示中に台所リモコンの給湯▲▼スイッチを約５秒間長押しすると停電モードに入ります。

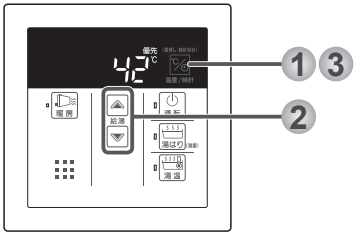
4 ガス栓を全開にする。

ガス栓は機器の下部または側部にあります。

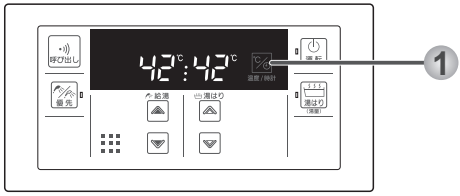


時計を合わせる／現在時刻を表示する

台所リモコン（時計合わせ、時刻表示）



浴室リモコン（時刻表示のみ）



台所リモコンで時計を合わせる

●運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも時計合わせができます。

	画面表示／補足
1 を長押し（約３秒間）する。 ●『現在時刻を設定できます』とお知らせし、「0:00」が点滅します。	台所リモコン AM 0:00
2 ▲▼を押して、現在時刻を設定する。 ●押し続けると、10 分単位で進み／戻ります。	台所リモコン PM 7:30
3 を押す。 ●『設定しました』とお知らせし、現在時刻が設定されます。	※スイッチを押した瞬間に 0 秒になります。時報などと合わせて押すと、より正確に設定できます。 ※スイッチを押さなくても、そのまま 1 分経過すると自動的に設定が完了します。

お願い

・現在時刻が設定されていない状態や停電の後および電源プラグが抜けた場合、「-:--」になります。時計を合わせてください。
・午前（AM）と午後（PM）を間違えないようにご注意ください。

現在時刻を表示する

●どちらのリモコンでも個別に操作できます。

運転スイッチが「入」の場合

	画面表示／補足
1 を押す。 ●『現在時刻を表示します』とお知らせし、現在時刻が表示されます。 ※給湯使用中は温度を表示します。また、給湯停止後は約 20 秒後に時計表示に戻ります。 ※給湯温度が 60℃以上の場合は、約 10 秒間現在時刻を表示後に温度表示に切り替わります。 ※もう一度スイッチを押すと、『温度を表示します』とお知らせし、温度表示に切り替わります。	台所リモコン 42℃ ⇔ PM 7:00 （例：給湯 42℃） 浴室リモコン 42℃:42℃ ⇔ PM 7:00 （例：給湯 42℃、ふろ 42℃）

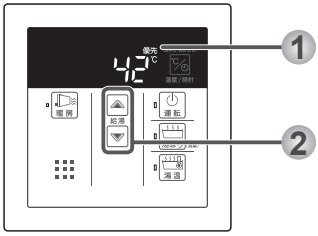
運転スイッチが「切」の場合

1 を押す。 ●現在時刻が表示され、約 10 秒後に表示が消えます。 ※運転スイッチを「切」のとき常時時計を表示させることもできます。（19ページ参照） ※もう一度スイッチを押すと、表示が消えます。	台所リモコン 浴室リモコン ⇔ PM 7:00

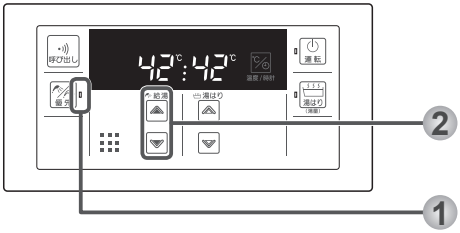
お湯を使う　給湯温度を調節する

●どちらのリモコンでも操作できます。
●運転スイッチのランプ（黄緑）が点灯していることを確認してください。点灯していない場合は運転スイッチを押してください。

台所リモコン



浴室リモコン



1 優先表示を確認する。

●優先表示が出ている（優先ランプが点灯している）リモコンでのみ給湯温度を変更できます。
※点灯しないときは、11 ページをご覧ください。

2 ▲▼を押して、給湯温度を設定する。

●▲または▼を押すと、「**給湯温度を○○℃に設定しました**」とお知らせします。
●▲を押し続けると、45℃以下では連続で変わります。46℃以上にしたいときは 1 回ずつ押してください。
▼を押し続けると、連続で変わります。
※優先権のあるリモコンでのみ設定できます。
※湯はり運転中は、給湯温度を変更できません。

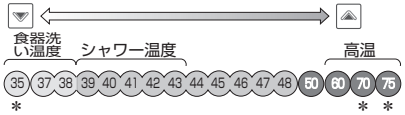
画面表示／補足

台所リモコン

優先表示が点灯

浴室リモコン

優先ランプ(オレンジ)が点灯



台所リモコン

浴室リモコン

※調節できる温度は 37(35)℃～60(70)(75)℃の 14～16 段階です。1 回スイッチを押すごとに 1 段階ずつ変わります。上図は 60℃に設定した場合ですが、実際の温度は季節や配管の長さによって異なります。およその目安とお考えください。
※35℃・70℃・75℃は給湯器・リモコンの機種によっては設定や表示ができないものもあります。
※低い給湯温度に設定した場合、給水温度の高い条件では設定温度よりも熱いお湯が出ることもありますが異常ではありません。
※給湯設定温度を 60℃以上にセットすると「**あついお湯が出ます**」「**給湯温度を○○℃に設定しました**」とお知らせし、表示画面に「高温」を表示して注意を促します。

給湯温度を調節する

3 お湯の蛇口を開いてお湯を出す。

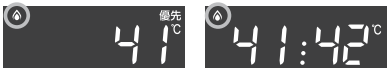
●お湯の蛇口を開くとお湯が出ます。
※お湯を使っている間は、表示画面に右下図のような燃焼表示をします。
※湯量を絞りすぎる（毎分約２リットル以下にする）と機器は消火します。

お知らせ

・お買い上げの際には、お湯の温度を42℃に設定してあります。
・70℃・75℃の設定は、優先スイッチを押したり、運転スイッチを「切」にしたり、湯はり運転をする（湯はりスイッチを押す）と60℃設定に変わります。
・給水温が高い場合は、リモコンの給湯温度表示よりも熱いお湯が出ることがあります。
・湯はり運転中は、リモコンの表示とは異なるふろ温度のお湯が出ることがあります。
・リモコンの運転スイッチの「入」「切」やお湯の蛇口の開閉時または給湯使用後しばらくすると、モーターが動く音がすることがありますが、これは再使用時の点火をより早くし、お湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音で異常ではありません。

画面表示／補足

台所リモコン　浴室リモコン



（例：給湯 41℃・ふろ 42℃）

⚠警告

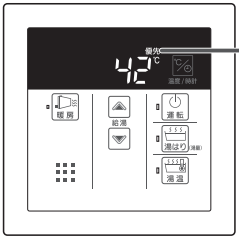
・高温でお湯を使用していた直後は、配管中に高温のお湯が残っていますので、次にシャワーを使用する際は十分に湯温を確認してから行ってください。
・おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対にリモコンの運転スイッチを「切」にしないでください。（お湯が急に水になります。）
・やけど防止のため、おふろ（特にシャワー）の使用中は絶対に使用場所以外のリモコンで湯温の変更はしないでください。シャワーの温度もこの給湯温度スイッチで決まります。

※リモコンの運転スイッチが「切」の状態で水を使用する場合、混合水栓は必ず「水」の位置で使用してください。「湯」の位置で水を流すと、機器内が結露して点火不良や故障の原因になります。

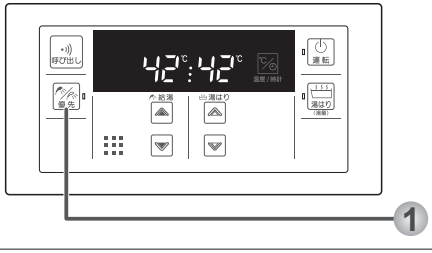
お湯を使う　優先スイッチの使い方

どのリモコンにも同じ給湯温度が表示されます。
そのため、お湯の使用中に他の人が給湯温度を変えると、お湯の温度が変わり、やけどをすることがあります。
このような事故を防止するため、どちらか一方のリモコンでしか給湯温度を変えられないようにしています。
（リモコンを 2 台以上設置の場合）

台所リモコン



浴室リモコン



1 浴室リモコンの優先を押す。

●音声で「**給湯温度が変更できます**」とお知らせして優先スイッチのランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度を変更できる優先権を持つことができます。

●優先スイッチを 1 回押すごとに、優先権が以下のように交互に切り替わります。
「浴室リモコン」⇆「台所リモコン」

●優先権の表示
浴室リモコンが優先：
　優先スイッチのランプ（オレンジ）が点灯します。
台所リモコンが優先：
　表示画面に「優先」が点灯します。

●台所リモコンで給湯温度の変更ができないときは、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして、表示画面に「**優先**」の表示を点灯させます。

画面表示／補足

浴室リモコン

台所リモコン

・台所リモコンと浴室リモコンは、それぞれが優先権を持っていたときに設定した給湯温度を記憶しています。優先権が切り替わると、優先権を持つリモコンの記憶していた温度が給湯温度になります。
・優先権を持っていないリモコンで、▲または▼を押して、給湯温度を変更しようとすると、『**給湯温度は変更できません**』とお知らせします。
・浴室リモコン 1 台設置の場合、優先ランプは点灯したままになります。
・運転スイッチが「切」の状態から、「入」にしたときは、運転スイッチが押された側のリモコンが優先権を持ちます。
・給湯温度の変更以外は、どちらのリモコンでも優先権に関係なく設定・使用ができます。

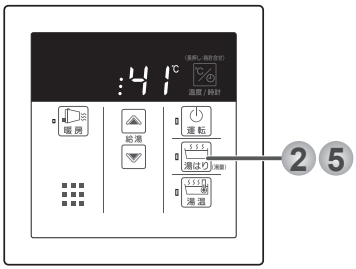
おふろを入れる　湯はりのオートストップの使い方

●どちらのリモコンでも操作できます。

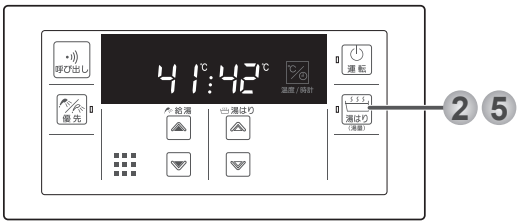
お知らせ

浴槽に湯はりする前に
・サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の設定温度を最も高温にしておいてください。
・サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、水栓の構造上完全に水が止まらないことがありますのでご注意ください。詳しくは、14ページの解説をご覧ください。

台所リモコン



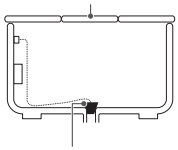
浴室リモコン



1 浴槽に排水栓と蓋をする。

画面表示／補足

蓋も忘れずに
閉めてください。



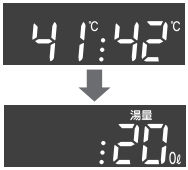
排水栓がしっかりとはめて
あることを確認してください。

2 湯はりを押す。

●「浴槽へお湯を入れる準備ができました。ふろのお湯の蛇口を開いてください。」とお知らせして湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が点灯します。
●このとき右図のように表示画面に約10秒間湯はり量を表示します。

台所・浴室リモコン

浴室リモコン



※湯はり量の表示例

お知らせ

・湯はり量や湯はり温度の調節方法は、16・17ページをご覧ください。

画面表示／補足

3 お湯の蛇口を開ける。

●湯はりが始まり、表示画面には右図の表示が出ます。
※湯はり中は台所リモコンの湯温ランプが点灯し、湯はり温度を表示します。

台所リモコン　浴室リモコン

（例：給湯 41℃・ふろ 42℃）

お知らせ

・湯はりを途中で止めたいときは、
設定湯量の半分以下で止める場合は、お湯の蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押して「切」にします。
設定湯量が半分以上で止める場合は、お湯の蛇口を閉めれば湯はりスイッチは自動的に「切」になります。

4 湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴ったら、蛇口を閉める。

●「お湯はりが終わりました。ふろの蛇口を閉めてから、湯はりスイッチを押してください。」とお知らせして、湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が点滅します。

台所・浴室リモコン

5 湯はり を押す。

●湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が消灯します。
※台所リモコンは湯温スイッチのランプ（オレンジ）が消灯し、給湯温度を表示します。

台所・浴室リモコン　台所リモコン

お願い

・サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、おふろの湯はりが終わったら水栓の設定温度を必ずやけどのおそれがない温度に戻しておいてください。

湯はりのオートストップの使い方

お知らせ

・夏期など給水温度が高い場合は、設定温度よりも熱いお湯を設定湯量より少なめに湯はりする場合がありますが異常ではありません。
設定温度よりも熱いお湯が湯はりされた場合は、水を混ぜて適温にしてください。
・「混合水栓」をお使いの場合は、その機構により冷水が少量、出たままになることがあります。
必ず開閉ハンドルを閉めてください。詳しくは下の解説をご覧ください。
・お湯の蛇口を閉め忘れると、あとでお湯が使用できなくなりますのでご注意ください。
詳しくは、15 ページをご覧ください。
・湯はり運転中に他の蛇口でお湯を使用すると、浴槽への湯はり量が設定湯量より少なくなります。

お願い

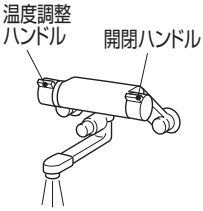
・湯はり運転中に停電があった場合は、湯はりの蛇口から水が出続けます。
・停電に気が付いたら、いったん湯はりの蛇口を閉めてください。
・停電中そのままにしておくと、停電復帰後に水は止まりますが、リモコンの表示画面に故障表示が点滅します。この場合は湯はりの蛇口を閉めてから、リモコンの運転スイッチを「入」にしてください。

解説

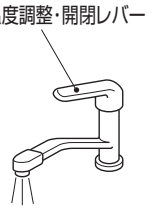
混合水栓をご使用の場合

●混合水栓での温度設定が低かったり、また冷水側が開いていた場合には、冷水が回りこんで、リモコンで設定した湯はり温度よりもぬるいお湯がでたり、湯はり量が設定より多くなることがあります。

●サーモ付やワンレバーの混合水栓の場合は、湯はりが終了して機器が自動的にお湯を止めた後も、冷水が少量出たままになることがあります。これは異常ではありませんが、そのまま放置するとお湯の温度がぬるくなったり浴槽からお湯があふれることがあります。湯はり終了のお知らせブザー（もしくは音声）が鳴りましたらすぐに混合水栓の開閉ハンドルを閉めてください。



※イラストは温度調整機能付き混合水栓の一例です。



※イラストはワンレバー式の温度調整機能付き混合水栓の一例です。

お湯が出なくなったら

お知らせ

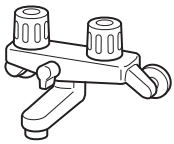
・湯はりスイッチを使って湯はり操作すると湯はりは自動的に終了しますが、お湯の蛇口を閉め忘れるとお湯が使えなくなります。
どこかのお湯の蛇口を開いてもお湯が出てこない場合は、必ず下記の手順に従って湯はり運転を解除してください。

画面表示／補足

1 いったんすべてのお湯の蛇口を閉める。

●浴槽だけでなくその他の場所も開いたままになっていないかご確認ください。

閉める



2 湯はりを押す。

●湯はりスイッチのランプ（オレンジ）が消灯します。

台所・浴室リモコン

●これで再びお湯が使えるようになります。
この機器は使用状況によってさまざまな音声でお知らせします。下記はその一例ですが、これ以外の音声が出た場合もその指示に従って操作してください。

こんな音声が出るのはどんなとき？

「蛇口が開いていませんか？一度すべての蛇口を閉めてください。」
すべての蛇口を閉めずに点滅中の湯はりスイッチまたは運転スイッチを押すと、湯はりスイッチまたは運転スイッチは消灯しますが約 1 分間少量のお湯（または水）を流しながらこの音声がでます。すべての蛇口を閉めてください。

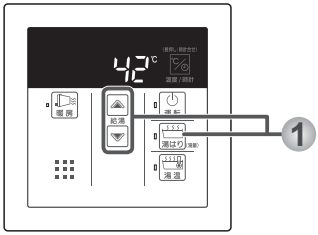
「お湯が使用できません。すべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを押してください。」
上記の状態で約 1 分間少量のお湯が出ている間に蛇口が閉められなかった場合や、湯はり運転中に湯はりスイッチを押してしまった場合、この音声が出て機器が自動的に止水します。湯はりスイッチは点滅したままになりますので、必ずすべての蛇口を閉めてから湯はりスイッチを「切」にしてください。

「すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。」
湯はり運転中に運転スイッチを押して「切」にしたまま約 1 分以上蛇口を閉め忘れていませんか？音声に従い、すべての蛇口を閉めてから運転スイッチを押してください。

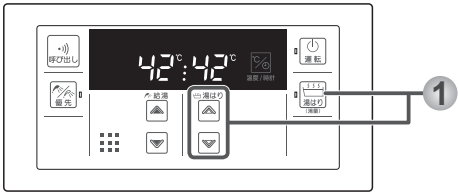
おふろを入れる　湯はり量を調節する

●どちらのリモコンでも操作できます。

台所リモコン



浴室リモコン



1 湯はり を押し、台所リモコンは給湯 ▲ ▼、浴室リモコンは湯はり ▲ ▼ を押して湯量を変更する。

●湯はり運転スタート時、約 10 秒間表示画面に「湯量」表示され、湯はり量が表示されます。

●この間に台所リモコンは給湯 ▲ ▼、浴室リモコンは湯はりの ▲ ▼ スイッチで湯はり量を変更します。

●そのまま約 10 秒経過すると、自動的に設定が完了し、湯はりが終了するまでの間は、湯量を変更することはできません。。

●おふろを入れない場合は、再度湯はりスイッチを押してください。

水位の目安

▲ を押すと増える

⇧

初期設定 →

⇩

▼ を押すと減る

水位表示	湯量表示（リットル）
—	990
—	400
6	350
6	300
5	280
5	260
4	240
4	220
3	200
3	180
2	160
2	140
1	120
1	100
1	80
1	60

画面表示／補足

台所・浴室リモコン

水位表示（6 段階）　湯量表示（180 リットルの場合）

※水位表示（6 段階）は温度表示時も表示されます。

※水位・湯量は目安です。

お知らせ

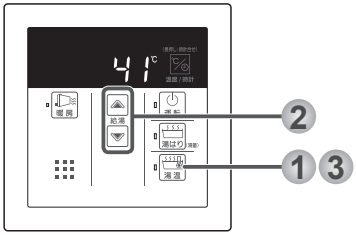
・お子様のいたずらなどを防止するため、400、990、80、60 リットルは、▲ または ▼ スイッチを 1 秒以上押し続けないと設定できないようになっています。

・浴槽によっては、湯量を多く設定するとお湯があふれることがあります。

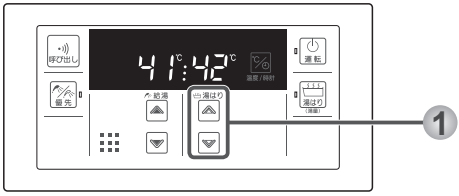
おふろを入れる　湯はり温度を調節する

●どちらのリモコンでも操作できます。

台所リモコン



浴室リモコン



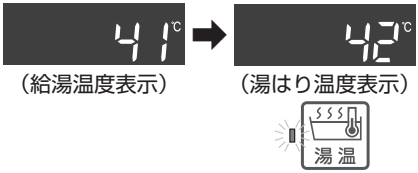
台所リモコンの場合

1 湯温を押す。

●湯温スイッチのランプ（オレンジ）が点灯し、給湯温度表示から湯はり温度表示に変わります。
※工場出荷時は42℃に設定されています。

画面表示／補足

台所リモコン

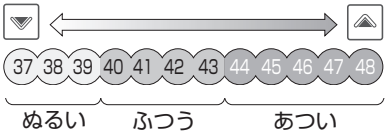


（給湯温度表示）　（湯はり温度表示）

2 ▲▼を押して、湯はり温度を設定する。

●▲または▼を押すと、「お湯はり温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。
●▲を押し続けると、45℃以下では連続で変わります。46℃以上にしたいときは１回ずつ押してください。
▼を押し続けると、連続で変わります。

※温度表示は目安です。



3 湯温を押す。

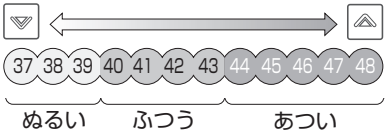
※台所リモコンは湯温スイッチのランプ（オレンジ）が消灯し、給湯温度表示にかわります。
※湯温スイッチを押さなくても、そのまま１分経過すると、自動的に設定が完了します。

浴室リモコンの場合

1 ▲▼を押して、湯はり温度を設定する。

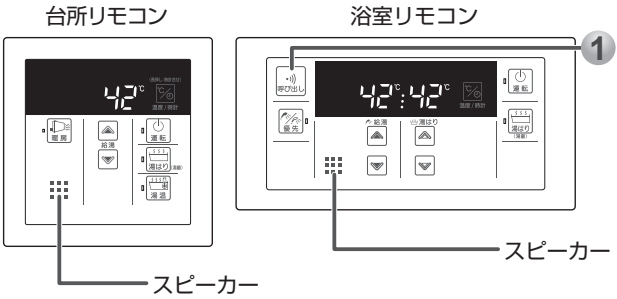
●▲または▼を押すと、「お湯はり温度を○○℃に設定しました」とお知らせします。
●▲を押し続けると、45℃以下では連続で変わります。46℃以上にしたいときは１回ずつ押してください。
▼を押し続けると、連続で変わります。

※温度表示は目安です。



浴室から人を呼びたいとき

●台所リモコンと浴室リモコンを設置している場合、浴室リモコンで操作して台所リモコンで呼び出し音を鳴らすことができます。

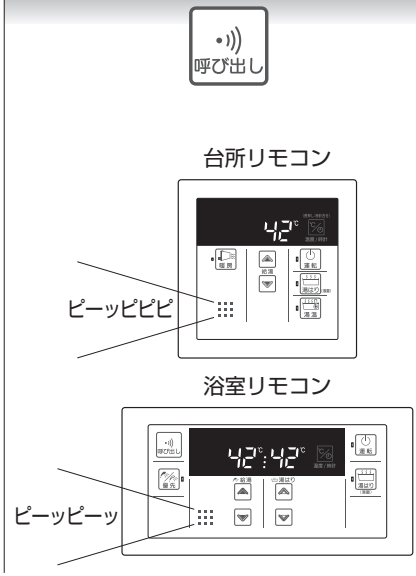


●運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも呼び出し操作ができます。

1 浴室リモコンの 呼び出し を押す。

台所リモコンのスピーカー：
「ピーッピピピ」と５回鳴ります。
浴室リモコンのスピーカー：
呼び出しスイッチを押している間
「ピーッピーッ」と鳴ります。

画面表示／補足



設定変更について　音声音量などを

設定変更のしかた

1 運転を「切」にする。

2 湯はりを長押し（約3秒間）する。

●項目番号と設定値が表示されます。

3 湯はりを押して、変更したい項目番号を表示させる。

●湯はりスイッチを押すごとに、項目番号が切り替わります。

項目番号	設定内容	詳細	操作リモコン	
1	音声音量の変更	音声案内の音量を変更することができます。	台所　浴室	
2	省電力モードの変更	省電力モードとは、リモコンの待機電力の低減を目的とした機能です。設定された時間が経過すると、表示画面が消えます。	台所　浴室	
3	運転「切」のときに、時計表示をする・しない	運転スイッチ「切」のときに、時計を表示することができます。	台所　浴室	
4	おふろの湯はり量の変更	浴槽に湯はりする湯量の目安を設定できます。	台所　浴室	
5	Eco シグナルの設定	Eco シグナルが点灯・点滅する湯量を変更することができます。	台所　浴室	
6	暖房静音運転をする・しない	暖房の運転音を下げることができます。	台所 (MC-145VSD のみ)	

変更する（設定変更モード）

4 台所リモコンは給湯▲▼、浴室リモコンは湯はり▲▼を押して、設定値を変更する

5 湯はりを長押し（約3秒間）で、設定変更モードを解除する（設定完了）

●そのまま1分間経過しても、自動的に設定が完了します。

画面表示／補足

設定一覧	補足
音声 『音声は大です』 3 大 『音声は標準です』 2（工場出荷時） 標準 『音声は小です』 1 小 『音声を消します』 0 なし 『音を消します』 — なし	• 「0」「—」に設定した場合でも注意を喚起する音声は消えません。 • 台所・浴室リモコンそれぞれ設定できます。
リモコンの表示 / 表示の消灯時間 25（工場出荷時） / 25分後 10 / 10分後 OF / 消灯しない	• 機器を使用したりいずれかのスイッチを押すと、省電力モードが解除されて表示画面が点灯します。 • 台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。 • （22ページ参照）
リモコンの表示 / 運転「切」時の時計表示 On / する OF（工場出荷時） / しない	• 時計表示設定にしているとき、温度／時計切替スイッチを押した場合は、時計表示が消えます。 • 台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。
—	• （16ページ参照）
—	• 台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。 • （21ページ参照）
リモコンの表示 / 暖房静音運転 On / する OF（工場出荷時） / しない	• 暖房静音運転中は、暖房能力を少し低下させて、運転音を下げます。 このとき、暖房の立ち上がりが悪くなることがあります。

Eco シグナルについて Eco

Eco シグナルの見かた

●Eco シグナルの光り方(点灯・点滅)で、お湯を出し過ぎているかどうかがひと目でわかります。
お湯の量を少しずつ増やした場合の表示例

お湯の使用量	未使用時	Eco シグナル湯量以内	Eco シグナル湯量を少し超える	Eco シグナル湯量を大きく超える
Eco シグナルの光り方	消灯	点灯 Eco	点滅 Eco	消灯

※Eco シグナルは目安ですので、実際の使用量とは異なります。
※お湯を 2 カ所同時に使用している場合や、給湯栓で水を混ぜて使用している場合は、上記の説明のように光らないことがあります。
※お湯の使用量が少ないときは(毎分約 2 リットル以下)は、Eco シグナルは点灯しません。
※Eco シグナルは対応する機器に接続した場合のみ点灯します。

Eco シグナル湯量の変更方法(台所・浴室リモコン別々に設定できます)

画面表示／補足

1 設定変更の項目番号 5 を選択する

※設定方法は 19・20 ページの設定変更のしかた 1 ～ 5 を参照ください。

2 台所リモコンは給湯▲▼、浴室リモコンは湯はり▲▼を押して湯量の目安を選択する

■台所リモコン

「ー」「6」「5（初期設定)」「4」（リットル / 分）から選択できます。

■浴室リモコン

「ー」「11」「10」「8.5（初期設定)」「7.5」「6.5」(リットル / 分)から選択できます。

※Eco シグナルを表示させない場合は、「ー」を選択してください。

台所リモコン

項目番号　設定値(リットル/分)

※使っているお湯の目安(5 リットル / 分設定時の例)

点灯時 Eco ：毎分 5 リットル以内
点滅時 Eco ：毎分 5 ～ 6 リットル
消灯時 ：毎分 6 リットル以上

補 足

・台所リモコンで「6」に設定したときは、使っているお湯の量が毎分約 6.5 リットルになると消灯します。それ以外の量に設定したときは、毎分約 6 リットルになると消灯します。
・浴室リモコンで「11」に設定したときは、毎分約 11.5 リットルになると消灯します。「10」に設定したときは、使っているお湯の量が、毎分約 10.5 リットルになると消灯します。それ以外の量に設定したときは、毎分約 10 リットルになると消灯します。
・小数点は表示されません。設定値 8.5（リットル / 分）は「85」と表示されます。

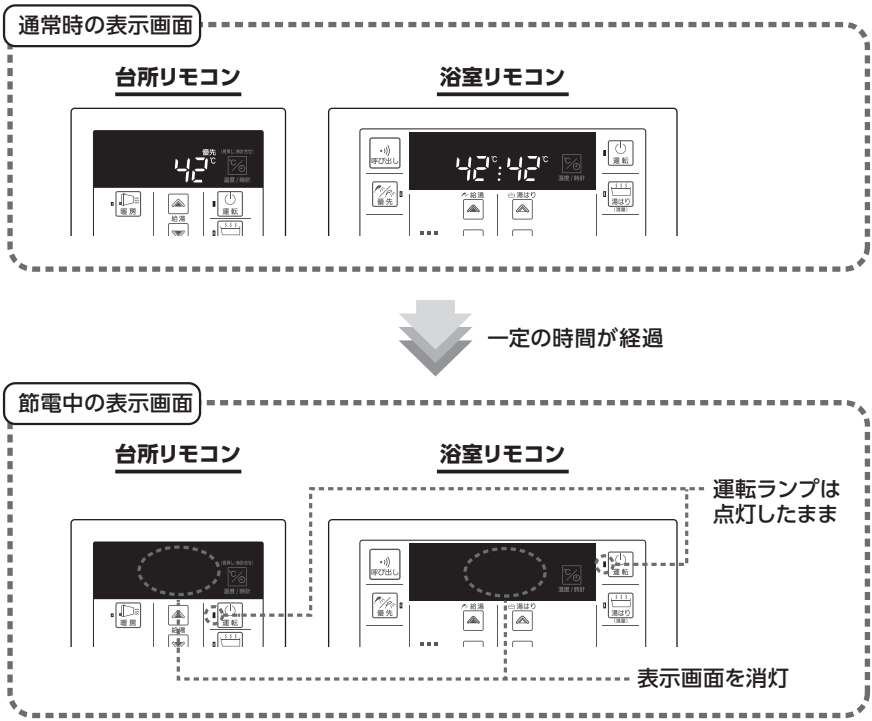
3 湯はり を長押し(約 3 秒間）する

※そのまま 1 分経過しても、自動的に設定が完了します。

省電力モードについて

●リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、給湯を使用してから一定時間が経過すると、表示画面が消えて、運転スイッチのランプ（黄緑）のみ点灯します。
※省電力モードに入ると時計表示も消えます。
※給湯栓を一度も開けていない状態では、省電力モードに入らず、表示画面は消えません。
※湯はり運転中および給湯温度を 60℃以上に設定している場合は、安全のため省電力モードに入りません。
※台所・浴室リモコンそれぞれで設定できます。

操作をしないまま一定の時間が経過すると、節電のため表示画面が消灯します



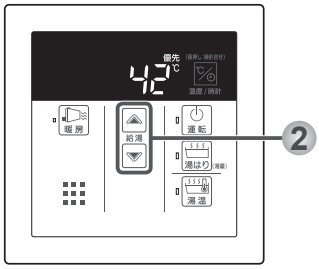
節電のため表示画面が消灯します。

お湯を出すと表示画面が点灯します。
また、リモコンのスイッチ（呼び出しを除く）を操作すると、操作したリモコンは表示画面が点灯します。

停電時にお湯を使う

停電時は、車のアクセサリーソケット（シガーソケット）に停電対応ユニット（別売）を接続後、機器の電源プラグを停電対応ユニットに差し込み、台所リモコンで停電モード※ に変更してお使いください。
なお、停電モード中は暖房を使うことはできません。
停電対応ユニット（インバーター）、機器の取扱説明書もよくお読みいただき、正しくご使用ください。
※停電モードは消費電力を抑えるためのモードです。停電モードに変更せずに使用すると、故障の原因となります。
※停電モード対応の機器のみ使用できます。

台所リモコン



●台所リモコンで操作します。

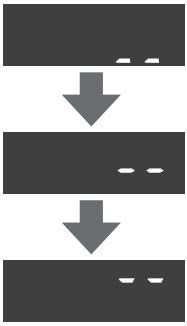
画面表示／補足

1 車のアクセサリーソケット（シガーソケット）に停電対応ユニット（別売）を接続し、車のエンジンをかけてから停電対応ユニットの電源を「ON」し、機器の電源プラグを停電対応ユニットに差し込む。

補 足

・５分間無操作の場合は、画面表示が消えて通常モードになります。運転スイッチを押した場合も通常モードになります。
・スクロール表示中は、暖房機能や凍結予防機能がはたらきません。

台所リモコン



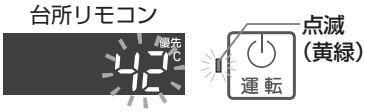
台所リモコンの画面の「- -」がスクロール表示（約５分間）します。

2 5分以内に台所リモコンの▲▼スイッチを同時に５秒以上押す。

補 足

・５分を過ぎたときは、はじめからやり直してください。
・誤って停電モード※になってしまった場合は、再度▲▼スイッチを５秒以上押してください。（通常モードに戻ります）

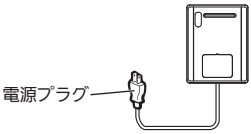
停電モード中の表示



台所・浴室リモコンの運転ランプ（黄緑）と給湯温度表示が点滅すれば、お湯が使えます。

ご使用前に必ずご確認ください

- 機器の電源ケーブル先端に電源プラグは付いていますか？
  電源プラグが付いていない電源ケーブルで配線された機器の場合は、使用することができません。
- ガス・水は供給されていますか？
  ガスが遮断されている状態や断水時には使用できません。



停電モードについて

- 浴室暖房や床暖房などの暖房機能は使用できません。（ガス給湯暖房用熱源機の場合）
- 運転スイッチを「切」にすることはできません。

お願い

- 停電時に機器を使用する場合は、必ず台所リモコンで停電モード（前ページ参照）に変更してご使用ください。
- 車のバッテリーを充電するため、アイドリング状態でご使用ください。（アイドリングストップ機能付きの車は、その機能を「OFF（切）」にしてください）ただし、アイドリングが条例等で禁止されている場合は、それに従ってください。なお、車の発電能力やバッテリーの状態により停止する場合があります。
- 停電が復帰したら、機器の電源プラグを元のコンセントに差し込んでください。
- お湯を使い終わったら、機器の電源プラグを抜き、停電対応ユニットの電源と車のエンジンを切ってください。再びお湯を使うときは、はじめからやり直してください。

停電モード使用時のご注意

- **停電モード中は凍結予防機能がはたらきません。**
  屋外の水が凍るおそれがある日に機器をご使用にならない場合は、機器の取扱説明書の「冬期の凍結による破損防止についての【水抜きによる方法】」に従って、機器の水抜きを行ってください。
- **12V バッテリー搭載車で電流ヒューズ 15A 以上のアクセサリーソケットを使用してください。低い容量のものを使用するとヒューズが切れる可能性があります。**
- 停電対応ユニットは雨がかからないように、必ず車内に置いてご使用ください。
- 停電対応ユニットで機器を運転させる場合は、充電器など機器以外のものを同時に動作させないようにしてください。
- 車のバッテリー状態や停電対応ユニットの保護回路により機器が使用中に停止する場合がありますので、お湯から水への急激な温度変化にご注意ください。
- アース線付電源プラグの場合は、**電源プラグだけを接続してください。**
- 電源延長ケーブルを使用する場合は 50m までとし、短いケーブルを継ぎ足しての延長はしないでください。
- 対応の機器と対応の停電対応ユニットが必要です。
- 接続可能な停電対応ユニット
  UF-TTU1

暖房の使いかた(MC-145VSD のみ)

●床暖房・浴室暖房・ファンコンベクタ・パネルラジエーターを使うときは、それぞれに付属の取扱説明書をご覧ください。

⚠警告

・床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべっていると低温やけどを起こす心配があります。特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。
　・乳幼児・お年寄り・病人など自分の意志で体を動かせない方
　・疲労の激しいときやお酒や睡眠薬を飲まれた方
　・皮膚や皮膚感覚の弱い方
・パネルヒータの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。

⚠注意

・床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ・そり・隙間の原因となります。
・カーペット式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。

床暖房リモコンやパネルラジエーターで機器の暖房運転ができない場合、下記操作で機器を運転します。台所リモコン MC-145VSD のみ操作できます。

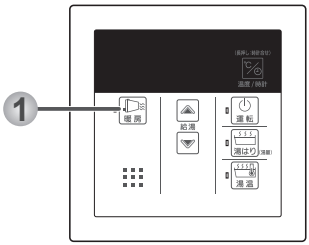
●運転スイッチが「切」または「入」のどちらの状態でも暖房は操作できます。

画面表示／補足

1 暖房を押す。

●暖房スイッチのランプ（オレンジ）が点灯します。

台所リモコン（MC-145VSD）



2 床暖房リモコンなどの操作をする。

故障かな？ と思ったら

故障表示が点滅する

機器が故障すると表示画面の時刻表示部に下図のような故障表示（ガス給湯器は２ケタの数字、ガス給湯暖房機は３ケタの数字）が点滅します。

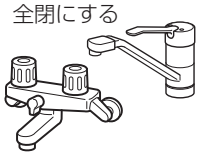
表示画面 浴室リモコン	表示画面 台所リモコン	運転スイッチ
11	11	運 転

故障表示が点滅した場合は次の操作をしてください。

1 ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。

機器の下部または側部

2 お湯を使っている場合は、給湯栓を閉めます。



3 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。

4 再び使用してみてください。

・上記の操作をしても故障表示が点滅するときは、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所に修理を依頼してください。その際は、表示されている故障表示もお知らせください。

ガス給湯器で10や、ガス給湯暖房用熱源機で101・103を表示しているときは、お湯を使うことはできますが、給排気異常により十分な給湯能力が出ない状態になっていますので、気が付いたらすぐにお買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

アフターサービスについて

■修理を依頼される前に

●前ページの「故障かな？と思ったら」の項を見てもう一度ご確認ください。
確認のうえそれでも不具合のある場合、あるいはご不明の点がある場合は、ご自分で修理なさらないで、必ずガス栓･給水元栓を閉め、電源プラグを抜いて（分電盤の専用スイッチを「切」にして）から、お買い上げの販売店または当社の支社・支店・営業所・出張所にご連絡ください。

●修理をお申しつけの際は、次のことをお知らせください。
①製品名(熱源機)･ガスの種類(銘板表示のもの…機器本体の取扱説明書「安全上のご注意」参照)
②品名（銘板表示のもの…機器本体の取扱説明書「安全上のご注意」参照）
③故障または異常の内容（故障表示の数字など）
④ご住所・お名前・電話番号・道順（付近の目印など）
⑤訪問ご希望日

■保証について

●アフターサービス・保証については機器本体に準じます。

●機器本体の保証書は、機器本体に同梱されています。必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。

●当社は保証書に記載してあるように、機器の販売後、機器に故障がある場合、一定期間の一定条件のもとに、無料修理に応ずることを約束いたします。
（詳細は保証書をご覧ください）

●保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。

●保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。

●凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。

●自然災害（虫や小動物・雑草などの侵入など）による故障は、保証期間内でも有料修理となりますのでご承知おきください。

■お客様の個人情報の取り扱いについて

●当社はお客様よりお知らせいただいたお客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報を、サービス活動および安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

●当社は、機器の修理や点検業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく業務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供はいたしません。

VEGETABLE OIL INK ™